

震災体験に学ぶ

～復興（福幸）への祈り・災害時に身を守るために～

3月11日東日本大震災から1年が経とうとしています。

災害発生当初から被災地でボランティアをする現地の足もみ仲間がいました。その後方支援として全国の仲間呼びかけ、足もみのボランティアとして避難所を訪ねるとともに、被災者の方たちが自分たちでもできるように、と足もみ棒などを配布する活動をしてまいりました。その活動を通して、震災の語り部・後藤一磨さん（宮城県南三陸町在住）に出会いました。後藤さんの震災体験に耳を傾け、私たちが今何をする事ができるのかを考えてみませんか？そして今なお復興から遠い被災地の支援への意識を高めましょう。



■後藤一磨さんプロフィール
昭和22年生まれ。

宮城県南三陸町で観光ボランティアガイドや食育コーディネーターなどをしながらライフスタイルの問題に取り組んでいた。今回の大震災で家屋など一切のものを失い、加美郡中新田の交流センターへ二次避難。避難所でリーダー的存在となって、被災者の心の支えとなった。

現在、南三陸町の仮設住宅に居住しながら復興計画に携わる一員として、また宮城大学の非常勤職員として復興に向け努力されている。

日 時 平成24年4月22日(日) 11:00 開場 13:00 開演
(開演前11:00～12:30 **足もみ&足圧**の無料体験を**先着100名様**に！)

会 場 赤羽会館・講堂(東京都北区赤羽南 1-13-1)
*会場へのアクセスは裏面をご覧ください

入 場 料 おとな 2,000 円・中高生 1,000 円・小学生以下無料
(**入場者全員にあんま棒と反射区図表をもれなくプレゼント！**
入場料のうち 500 円は義援金とさせていただきます)

プログラム

●第一部(13:00～14:15)

- 足もみボランティア活動についてのご報告
- 足もみワンポイントレッスン(エコノミークラス症候群や風邪などの感染症予防のためのもみ方)

●第二部(14:30～16:00)

- 宮城県の足もみ仲間のお話「震災体験を通して」
- 震災の語り部・後藤一磨さんのお話「3・11 大震災～幸せの原点とは」
- 復興(福幸)への祈り…歌：滝口律子さん(元劇団四季)

出 演：後藤一磨さん、石橋ます子さん(石巻市在住、プロジェクト現地メンバー)
内山心葉さん(宮城県富谷町在住、プロジェクト現地メンバー)
足もみボランティア後方支援プロジェクトメンバーの皆さん (順不動)
司 会：倉島麻帆さん(株式会社スマイルボイス代表)

後 援

石巻市、東松島市、南三陸町、女川町、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
社会福祉法人石巻市社会福祉協議会、社会福祉法人女川町社会福祉協議会
社会福祉法人北区社会福祉協議会、特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター

協 賛

医療法人社団清松クリニック、株式会社ベラフィーノ、花みずき愛の会、水木鈴子花の美術館
日本カイロプラクティック連盟、足圧勉強会、日の出足心法院、LPF日本普及会、EM同好会
BHMスタジオ、ハーモニアシスト、丸山健一、関根盛一郎、中山星司
足裏美人会、足つぼ健康らくらく、スマイルハート、若石足もみサロン さくら館
若石健康サロン Dream H&M、足もみ まつぎき、リ・フレッシュ
よーこママの足もみ屋、有限会社ファクトリー吉田

主 催

足もみボランティア後方支援プロジェクト (代表)Tel:03-5711-3569

チケットの
お申込み先



昨年の東日本大震災直後から、ボランティアに向向く現地の足もみ仲間に触発され、「足もみボランティア後方支援プロジェクト」を立ち上げました。カラダの末端である足をもむことで、血液の循環が良くなり、心とカラダをもみほぐす効果があります。多くの足もみプロの仲間が宮城県の仲間と合流して、足もみボランティアで避難所を回るようになりました。4月24日からスタートして月に二回くらいのペースで石巻市や東松島市、女川町などに出かけました。そのボランティア中に出会った後藤一磨さんは、南三陸町から宮城県内陸部にある加美町の中新田交流センターに二次避難され、避難者のリーダーとして皆さんのお世話をされていました。そんな後藤さんの足もみを何度かさせていただくうちに、南三陸町の避難所をご紹介いただき、そちらにもボランティアに伺いました。そして11月、仮設住宅に移られた後藤さんと再会。十数名で後藤さんの震災体験を伺う機会を得ました。私たち一同がそのとき感じたのは、“この話を東京の仲間たちにも聴いてもらいたい。まだ終わっていない震災の現状をもっと多くの人に知ってもらいたい。”ということでした。またいつどこで災害が起きるかも知れない、この時代に共に生きる者として、私たちは被災者の声に耳を傾けることがとても大切だと考えます。また、足もみボランティアが手と足のふれあいを通して、多くの被災者の心に寄り添えたことや、自分で身を守る術があることなどを皆様にお伝えしたく、この講演会を企画しました。多くの方々に足を運んでいただきたいと、心より願っております。



無料体験のご案内

※当日 11 時より 12 時 30 分まで、赤羽会館にて足もみと足圧のプロによる無料体験を行っております。先着 100 名様までです。ご希望の方は、お早めにお越しください。当日受付にて整理券をお配りします。

● 足圧コーナー
(講堂ステージ奥
2F リハーサル室にて)

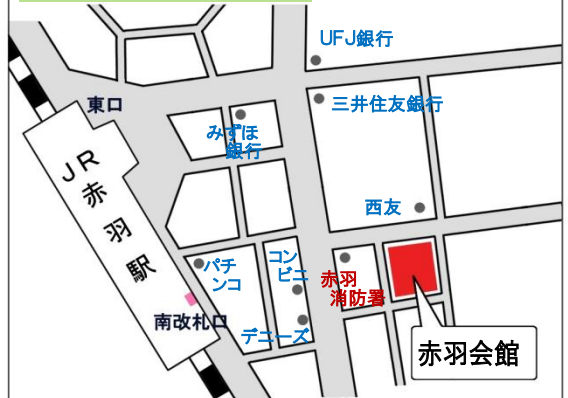
横になっていただいた状態で、ふくらはぎや太腿を中心にほぐします。



● 足もみコーナー
(1F・ロビーにて)



会場へのアクセス



- JR赤羽駅(埼京線、京浜東北線、高崎線)南改札口より徒歩3分
- 駐車場あり(有料・33台)

「足もみボランティア後方支援プロジェクト」へのご協力をお願い

被災地で足もみボランティア活動をしている方々の後方支援のための義援金をお願い致します。足もみをしながら被災者に寄り添う活動を、あなたも支援してみませんか。これまでに公益財団法人「稲盛財団」をはじめ多くの方々から義援金をお預かりしました。支援物資(足もみボランティアに必要なもの)や活動資金として被災地にお送りしています。足もみボランティアの活動状況や義援金につきましては、毎月定期的にレポートを発行し、ご報告しております。なお、義援金は下記のいずれかの方法でお願い致します。

① 郵便局備え付けの振込用紙によるお振込み

口座記号番号:00170-7-457266
加入者名:足もみボランティア後方支援プロジェクト
*振込み手数料がかかります。

② ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方の口座からのお振込み

記号:001707 番号:457266
加入者名:足もみボランティア後方支援プロジェクト
*振込み手数料はかかりません。



現在までの支援のご報告
(平成 24 年 1 月 10 日現在)

[義援金総額] 146名(個人・団体)
1,075,800 円
[お送りした支援物資等の総額]
1,026,911 円



ご協力よろしくお願いたします。